

令和4年度北毛地区社会教育委員研究集会 事例発表

令和4年9月16日

みなかみ町における社会教育委員の取組

みなかみ町社会教育委員長

生津 保茂

本日お話しすること

- 1 **みなかみ町の概要**
- 2 **エコパークのこと**
- 3 **教育大綱・教育行政方針**
- 4 **生涯学習課の重点目標とは**
- 5 **みなかみ町社会教育委員について**
- 6 **社会教育委員あつての生涯学習
フェスティバル**
- 7 **みなかみ町社会教育委員の課題**
- 8 **まとめ**

1 みなかみ町の概要

谷川岳や武尊山など日本を代表する山々に囲まれた利根川源流の町「みなかみ」は、ホタル飛びかう里山や、18ヶ所におよぶ温泉郷を持つ、きれいな水と緑に囲まれた自然あふれる町です。



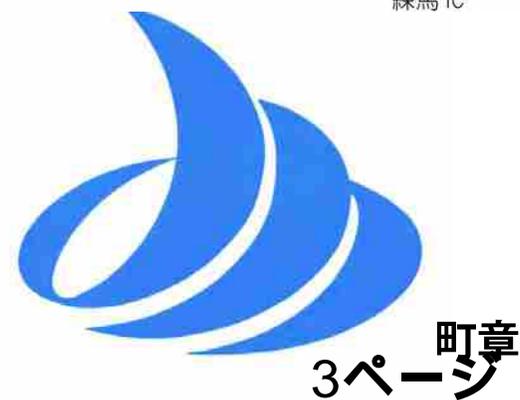
町の木 ぶな



町の花 やまぶき



町の鳥 うぐいす



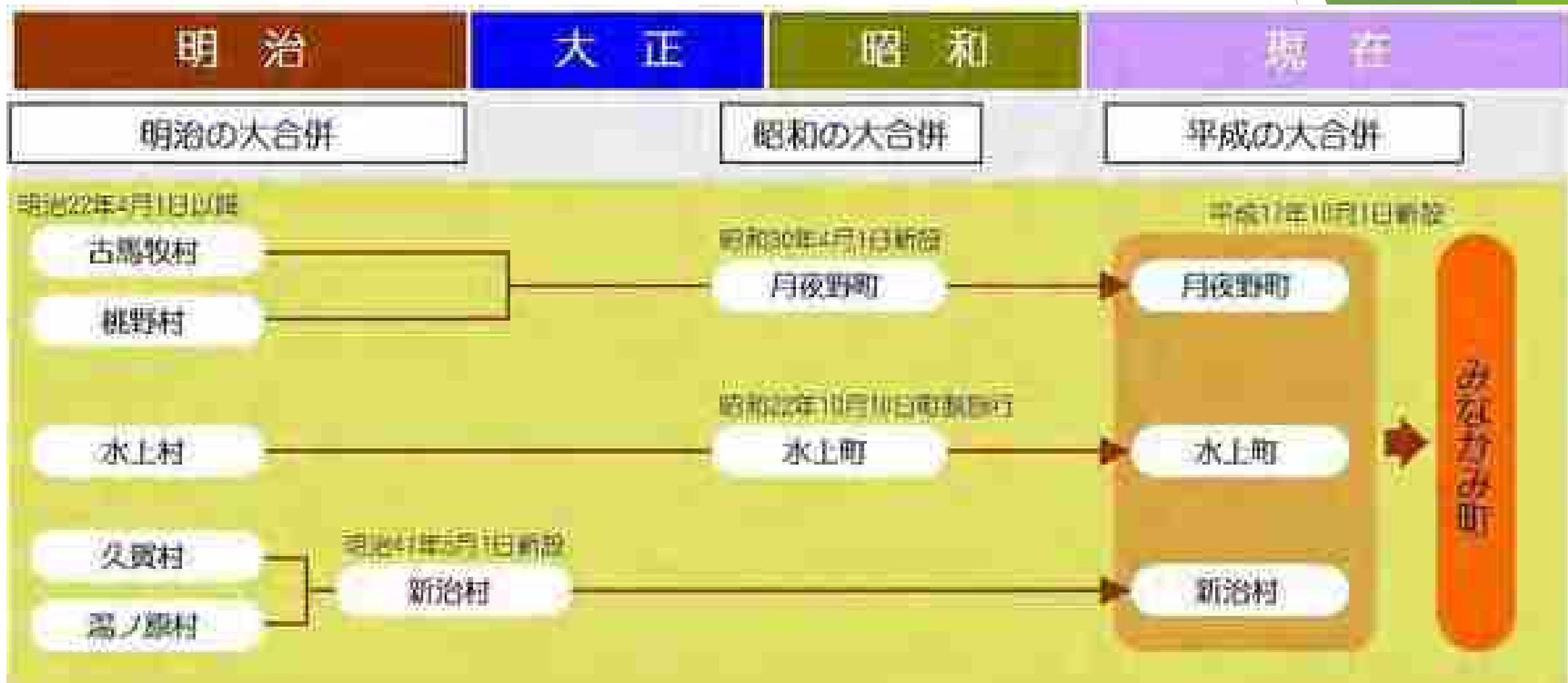
3ピース 町章

1 みなかみ町の概要

◆みなかみ町の人口・世帯数の推移

年度	月夜野地区		水上地区		新治地区		全体	
	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数
昭和60年	10,768	2,851	8,340	3,359	8,153	2,190	27,261	8,400
平成2年	11,067	3,044	7,383	2,879	8,090	2,269	26,540	8,192
平成7年	11,323	3,248	7,004	2,897	7,925	2,296	26,252	8,441
平成12年	11,245	3,431	6,252	2,684	7,582	2,276	25,079	8,391
平成17年	10,737	3,380	5,516	2,390	7,057	2,251	23,310	8,021
平成22年	10,033	3,423	4,851	2,256	6,461	2,185	21,345	7,864
平成27年	9,383	3,443	4,176	2,039	5,788	2,112	19,347	7,594
令和4年9月	8,711	3,652	3,466	1,861	5,192	2,194	17,369	7,707

1 みなかみ町の概要



2 エコパークのこと

みなかみユネスコエコパーク

利根川の最初の一滴を生み出す群馬県みなかみ町

東京都心から1時間ちょっとで訪れることができる場所にもかかわらず、太平洋側と日本海側の気候の境目という気象条件のもと、谷川連峰や利根川源流域のような日本を代表する貴重な自然が数多く残されており、その自然の恵みを受け、自然と上手につき合いながら人々の暮らしが営まれています。



「自然と共生する
みなかみの姿そのものが
世界のモデルである」と
ユネスコから評価され
2017年6月
みなかみユネスコエコパークが
誕生しました。

2 エコパークのこと

核心 地域

手つかずの原始的な自然環境が利根川の最初の一滴を生み出すエリア

みなかみユネスコエコパークには2つの核心地域があります。ともに群馬県と新潟県との県境に位置し、中央分水嶺を形成する山岳地域です。谷川岳をはじめとする標高2,000m級の山々が連なり、冬季の強い季節風と多量の雪により独特の生態系が原始的な状態で維持されています。北東の核心地域には利根川の最初の一滴が生まれる大水上山があります。



利根川水源の碑



谷川岳山頂付近



ホソバヒナウスユキソウ

2 エコパークのこと

緩衝 地域

水源涵養機能など森林の多様な機能を高めるための保全管理、環境教育、調査研究、エコツーリズムなどが行われるエリア

エリアのほとんどが国有林です。水源涵養機能などの森林の多面的な機能を高めるための保全管理が行われています。また、谷川岳エコツーリズム推進協議会や赤谷プロジェクト、奥利根水源憲章推進委員会、協定等により、地域住民、下流域の市民、研究者、NGO等、多様な主体が関わりながら環境教育、調査研究、エコツーリズムなど、保護と適正な利用が進められています。



環境学習



イヌワシの親子



エコツーリズム

2 エコパークのこと

移行 地域

日々の暮らしと経済活動を行う中で豊かな森と水の持続的な利用を積極的に進めるエリア

みなかみ町内の国有林以外のエリアが移行地域です。このエリアは、生活の中で守られてきた農村景観、里地・里山がひろがり、豊かな自然の恵みに支えられた伝統・農村文化が今なお息づいています。雄大な農村景観が広がる「たくみの里」では、その景観や暮らしそのものが資源となり、体験プログラムや人々とのふれあいを楽しむことができます。お米やリンゴなどの農業、温泉、登山、ラフティングやスキーなどの観光産業など持続的な自然資源の保全と活用が進められているエリアです。



たくみの里



ホタルの乱舞



温泉

3 教育大綱・教育行政方針

みなかみ町教育大綱

令和2年4月～令和5年3月

【基本理念】

町民一人ひとりが、夢や誇りを持つとともに、学校教育や生涯学習、文化、スポーツなどを通じ、感性を育み、地域の貴重な歴史的・文化的資源を活かして、次代を担う心豊かな人づくりと持続可能な地域づくりを目指し、教育行政を推進します。

みなかみ町教育行政方針

令和4年度

1 生涯学習の充実

生きる喜びに満ち、心の豊かさと学ぶ意欲に溢れた生涯学習社会を目指し、生涯学習推進体制の整備・充実に努める。

2 社会教育の充実

町民の学習意欲の高揚や青少年の健全育成を図るため、関係機関・各種団体と連携し、団体の活動や青少年教育の充実に努める。

3 スポーツ活動の充実

町民の生きがいと健康増進のため、みなかみ町スポーツ推進計画に基づき、軽スポーツの普及や地域に根ざしたスポーツ、競技スポーツの振興を図るとともに、施設・設備の整備に努める。

4 文化振興と文化財の保存と活用

町民の文化振興に関する意識を高めるため、誰もが楽しめる地域の文化活動を推進するとともに、関係機関と連携した文化財の保存と活用に努める。

4 生涯学習課の重点目標とは

① 【みなかみ町スポーツ推進計画（第2次）の策定】

第2次みなかみ町スポーツ推進計画（R5～R14）を策定する。



放課後子ども教室

② 【地域学校協働活動の推進】

地域学校協働活動本部を設置する。

③ 【「新しい生活様式」を踏まえた文化・体育事業の実施】

文化・体育の各事業を感染症対策を講じて実施する。

みなかみ町スポーツ推進計画



スポーツでひろげる

笑顔の わが みなかみ



みなかみ町教育委員会

スポーツ推進計画



文化祭

11ページ

5 みなかみ町社会教育委員について

《年間活動》

- 年間 1 ～ 10 回程度の会議
- 人権教育推進協議会を兼任
- 人権ポスターコンクール（夏休み）
- 生涯学習課が実施する事業等についての意見
- 年間 1 ～ 2 回生涯学習だより発行
- 生涯学習フェスティバル主管

令和 4 ～ 5 年度 みなかみ町社会教育委員名簿

No.	役 職	備 考
1	委員長	有識者
2	副委員長	みなかみ町婦人会長
3	副委員長	有識者
4	委員	有識者
5	委員	有識者
6	委員	有識者
7	委員	有識者
8	委員	みなかみ町青少推会長
9	委員	みなかみ町スポーツ協会長
10	委員	みなかみ町文化協会長
11	委員	みなかみ町子育連会長
12	委員	みなかみ町校長会長

【社会教育法】

第十七条 社会教育委員は、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、左の職務を行う。

- 一 社会教育に関する諸計画を立案すること。
 - 二 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。
 - 三 前二号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。
- 2 社会教育委員は、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べることができる。
- 3 市町村の社会教育委員は、当該市町村の教育委員会から委嘱を受けた青少年教育に関する特定の事項について、社会教育関係団体、社会教育指導者その他関係者に対し、助言と指導を与えることができる。

5 みなかみ町社会教育委員について

《生涯学習だより》 年間1～2回発行

生涯学習だより

みなかみ町社会教育委員会では「生涯学習だより」を通じて、みなさんの「学び」に関する様々な情報をお伝えしていきます。

スポーツと人生

みなかみ町社会教育委員 鈴木修司

令和元年7月に69歳を迎えた私にとって、人生の原点は「スポーツ」といえます。幼少期より近隣の友人たちと種々の「遊び」に触れ合い、その後、学校での「スポーツ」というものに出会い、特に私は球技を通して団体競技の持つ魅力に大いに刺激されました。

一人での取り組みだけではなく、仲間と同じ目標・目標に自分を修正する「葛藤」を通じて得られるものは、かけがえのないものがあると実感しています。

私は現在、40歳からのカテゴリーである「シニアサッカー」で、競技年齢層の関係から広域のチームに属して活動しています。若年時には互いに激しいライバル意識があり、将来とて同じチームで活動など出来ないものと思っていましたが、成長するにつれて世界のサッカー界で提唱されている「お互いをリスペクトすること」により、大いに楽しく刺激的な楽しい時間を共有している状況です。

また、様々な場面で言われている「スポーツ」の持つ力は、体力や健康面の維持増進だけではなく、同じ時間を共有することで、地域活動の活性化等にもつながっていると感じています。普段の生活では考えられない出会いや、新しい知識・話題に触れることが確実に見込めるものと思います。

私が、町体育協会役員を務めていた時に始めた、少年・少女サッカーチームでの「親子サッカー教室」では、日頃子供たちのサポートにまわっている保護者チームと子供チームが対戦する「親善フレンドリーマッチ」を企画し、普段は応援参加のお父さん・お母さんたちに、直接グラウンドで子供たちとボールを蹴り合ってもらいました。すると、いつもグラウンドの外から見ている、簡単にできるとして指摘していたプレーが、実はとても難しく子供たちにも簡単にかわされたり、シュートを許したり、また逆にお父さんが日頃の言動を証明するプレーを披露したりして、大人も子供もお互いの良さを見直す場面で、多々見受けられました。

このような経験の中から、生涯学習とは、すべての方が充実した心身を求めて生涯行う学習活動であると感じました。私は、生涯学習活動を通じて触れ合いを求めている方々に、どんな分野においても活動できるような学習環境づくりを、日頃から念頭に置き行動したいと思っています。

おしらせ

みなかみ町民体育祭

9月29日(日) 9時～ 月夜野中学校校庭

- 地区対抗競技・・・大玉転がし/二人三脚リレー/玉入れ
- 障害物リレー/綱引き/年代別リレー等
- 自由参加競技・・・パン食い競走/町民民謡踊り/親子孫3代リレー/ホッケードリブルリレー等
- ◎パン食い競走の参加登録券は、午前10時より会場内で配布します。

◆閉会式後に、誰でも参加できるお楽しみ「じゃんけん大会」があります。豪華賞品をゲットしよう!



みなかみ町

生涯学習だより

みなかみ町社会教育委員会では、「みなかみ町生涯学習だより」を通じて、みなさんの「学び」に関する様々な情報をお伝えしていきます。

学校と地域が一線になって

(水上中学校長・みなかみ町校長会長)

みなかみ町社会教育委員 高橋保茂

学校は子どもたちの学力や体力だけでなく、豊かな心を育てるために体験的な学習も取り入れながら活動を行っています。また、現在は各学校で定めた教育目標を地域の人々と共有し、地域の協力を得ながら子どもを育てることも求められています。それは、将来、子どもたちが社会での役割を果たしながら、自分らしい生き方をするための力「キャリア」を地域と一緒に育てる必要があるからです。中学校の「職場体験学習」はその代表的な活動で、私が勤務する水上中学校では同様の取組を「キャリアスタート」と呼び、毎年、多くの事業所の皆様にお世話になりながら実施しています。

キャリアスタートの取組により、生徒は「働く」ということを直接体験することはもちろん、地域の方々と交流を通じて「社会で生きる」ということを具体的に考えるきっかけにもなっています。受け入れていただいた事業所の方々からは、生徒に対してねぎらいのお言葉をいただくとともに、中学生の成長に携われることに關しての喜びの声なども寄せられています。地域の存在が生徒の「生きる力」を育てる上で重要な要素であることを改めて認識するとともに、かけがえのない学習の機会を提供していただけたことに心から感謝しています。

私は今年度、町の社会教育委員として様々な活動に参加しました。中でも10月に行われた生涯学習フェスティバルでは町内にはたくさんの方々の生涯学習活動がされている団体があることを改めて知りました。その際、特に私の心に強く残ったのは「NPO法人にはるこども文化塾」が行った小学生による「民話の連れ語り」のステージ発表でした。小学生ならではの可愛らしさもあったのですが、地域の団体が積極的に子どもたちに声をかけて参加者を募り、時間をかけて練習させてくれたりしている様子が手に取るように伝わってきました。また、新設小学校では、3年生の総合の授業で民話の語りを体験し、興味をもった児童は、にはるこども文化塾でさらに民話の語りについて学べる状態にあるそうです。私はそのことに大きな意義を感じました。

学校で体験活動を取り入れる目的の一つは、全ての子どもに地域の伝統や文化を伝え、その取組のきっかけをつくることだと思います。しかし、多くの伝統的体験学習は学校できっかけを与えるだけに止まってしまい、その先の学びを得られる環境は整っていないように感じます。現在の学校が置かれている状況を振り返ってみると、学校に求められる内容は年々複雑になっており、それとない教員の仕事量や労働時間も増加する一方で、そのことが地域と連携することの必要性や重要性は十分理解しているにもかかわらず、学校だけが主体となる状態で思うように推進できない要因の一つになっています。

その課題を解消するためにも、にはるこども文化塾のように地域や団体がより積極的

に子どもたちに学びの機会を提供できるような仕組みを増やしていくことはできないでしょうか。そうすることができれば、子どもたちに、より深い学びの機会を与えられるようになることももちろん、活動範囲も広がり、帰宅後や休日にゲーム機だけに没頭するようになることも少なくなっていくのではないのでしょうか。何より、地域や団体に合わせる世代を超えた交流が促進されることは、子どもたちにより多くの大人との関わりをもたらす、今まで以上に子どもたちの「生きる力」を育ててくれると思います。そして、そのことが「学校と地域が一線に子どもを育てる」ことの実現に繋がっていくのではと感じています。



なぜ「子どもたちの生きる力」を育てることが必要なのか

文部科学省は、全国どこでも地域においても一定水準の教育が行えるよう「学習指導要領」という学校が教育活動を行ううえでの基準を定めています。そして、その内容は常に時代を担う子どもたちにも望まれる知識や能力の育成ができるよう、社会情勢の変動等を踏まえながら定期的な見直しが行われてきました。そんな中、現行の学習指導要領における中心テーマに位置づけられているのが「知・徳・体のバランスが取れた生きる力の育成」であり、テーマの実現に向けては学校・家庭・地域が連携し合うことで、それぞれが十分な機能を発揮しながら社会全体で取り組むことが求められています。

平成31年3月号 発行元 みなかみ町社会教育委員会

みなかみ町

生涯学習だより

令和3年(2021) 10月

発行：みなかみ町社会教育委員会生涯学習課 〒378-1309 利根郡みなかみ町黒川 321-1 みなかみ町中央公民館内 電話 0276-(25) 9825 FAX 0276-(26) 0632 E-mail: info@city.minakami.nagano.lg.jp



みなかみ町は令和元年7月にSDGs未来都市に認定されました。

人権ポスターコンクール

生涯学習課では、毎年夏休みを利用して小中学生を対象とする人権ポスターコンクールを開催しています。今年は町内の小学校から10点、中学校から25点の応募がありました。入賞作品を紹介します。

(小学生の部)

- ◆最優秀賞 横野小3年 林 悠里さん
- ◆優秀賞 吉野牧小3年 佐藤 花音さん
- 月夜野北小4年 遠藤 朝陽さん
- 吉野牧小3年 丸山 貴さん

(中学生の部)

- ◆最優秀賞 新治中3年 梶野 由佳さん
- ◆優秀賞 新治中2年 竹田 しほりさん
- 月夜野中2年 鈴木 野次郎さん
- 月夜野中1年 青木 ありさん
- 赤上中3年 石坂 実乃さん
- 月夜野中1年 齋 日向葵さん



交際していたらいざいざさん。ありがとうございます。

横野小3年 林 悠里さん

新治中3年 梶野 由佳さん

放課後子ども教室

令和3年度 学校家庭地域連携協力推進事業

放課後、小学校の空いている教室や体育館等を利用して、子どもたちに学習や様々な体験・交流活動の機会を提供する事業です。ここでは学校の先生ではなく、4人の地域コーディネーターと80人から構成される協議活動サポーターと呼ばれる地域の大人たちが活躍しています。サポーターは定期的に各小学校へ出向いて放課後、夜間を賑わしたり、工作、文化芸術活動あるいはスポーツなどを支援しています。放課後子ども教室は、小学生に安全・安心な放課後と、地域の大人たちとの交流の場を提供しています。今年は新型コロナウイルスの影響で数回が中止となりましたが、教職を無したうえで実施している学校もあります。



【市内小学校の放課後子ども教室】
黒川小・・・協賛サポーター/黒川小・・・協賛サポーター
月夜野北小・・・協賛サポーター/横野小・・・協賛サポーター
吉野牧小・・・協賛サポーター/新治小・・・協賛サポーター

若山牧水みなかみ紀行短歌大会作品募集

【事務局】みなかみ町社会教育委員会生涯学習課 若山牧水みなかみ町紀行短歌大会実行委員会

酒と飯をよく食べた歌人・若山牧水は、大正7年と11年の2回にわたり、みなかみを訪れ、「みなかみ紀行」を著しました。みなかみ町では牧水を顕彰して後世に伝えるため、短歌大会を開催しています。応募用紙は町ホームページに掲載しているほか、中央公民館等に置いてあります。

【募集部門】 ●一般 ●高校生以下 【募集分野】 ①詠詩 ②自由体 【投稿料】 みなかみ町民・みなかみ町文芸協会員は全額(10月)まで無料/高校生以下は何回でも無料 【応募締切】 令和3年11月30日 【発表式】 期日：令和4年(2022)3月6日(日) /会場：みなかみ町カルチャーセンター(予定) 【お問い合わせ】 伊藤 一孝氏 小嶋 なほ氏



歌人 若山牧水記念文学館館長
「心の花」著者



歌人 2014年角川短歌賞受賞
2020「NHK短歌」著者

5 みなかみ町社会教育委員について

《生涯学習フェスティバル》

毎年10月に開催



放課後こども教室活動報告



手工芸体験教室



人権ポスターコンクール



勾玉づくり

5 みなかみ町社会教育委員について

《生涯学習フェスティバル》

毎年10月に開催



こけ玉づくり教室



子ども歌舞伎



月夜野ジュニアオーケストラ



ハンディキャップ体験

6 社会教育委員あつての生涯学習フェスティバル

《令和4年度生涯学習フェスティバル》

新型コロナウイルス感染状況をふまえて一般参加なしのリモート開催に決定

エスディーゼース
SDGs 講演会 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
みなかみ町婦人会共催 13.20 ~ 14.10

『SDGsでより“良く生きる”』
～人権問題から考えるSDGs～

ご存じですか。みなかみ町はSDGs未来都市です。でも、SDGsってよく分からない。そんな皆さん、この機会にお笑い芸人から学んでみませんか。

とみどころ てっぺい
講師：アンカンミンカン 富所 哲平 氏
川島大輔さんとともに群馬住みます芸人アンカンミンカン（吉本興業所属）として活躍中。みどり市出身、みどり市在住。群馬観光大使。



令和4年度 **みなかみ町**
生涯学習フェスティバル
～学びたい 生かしたい つながりたい～

10月9日(日) 参加無料 会場 **みなかみ町カルチャーセンター**
12:30開場 / 16:30終了
お申し込みの必要はございません。
ご来場の際はマスク着用をお願いします。

エスディーゼース SDGs 講演会 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
みなかみ町婦人会共催 13:20 ~ 14:10
『SDGsでより“良く生きる”』
～人権問題から考えるSDGs～
ご存じですか。みなかみ町はSDGs未来都市です。でも、SDGsってよく分からない。そんな皆さん、この機会にお笑い芸人から学んでみませんか。
講師：アンカンミンカン 富所 哲平 氏
川島大輔さんとともに群馬住みます芸人アンカンミンカン（吉本興業所属）として活躍中。みどり市出身、みどり市在住。群馬観光大使。

軽スポーツ教室
みなかみ町スポーツ推進委員会共催 14:30 ~ 16:30
モルック (MÖLKKY)
フィンランド生まれの軽スポーツ。お一人でもグループでも参加できます。もちろん老若男女問わず。お子様から年配の方まで簡単にできる軽スポーツです。スポーツ推進委員会がお手伝いしますので、お気軽に遊びに来る感覚で参加してください。天気良ければ芝生広場で実施します。

展示発表 生涯学習課・生涯学習団体の展示による活動発表
12:30 ~ 16:30

- 人権ポスター表彰式 (SDGs講演会後)・展示
- 放課後子ども教室活動報告
- ガールスカウト活動報告
- 利根商生による名胡桃城ジオラマ
- 若山牧水みなかみ紀行短歌大会実行委員会展示報告
- 公民館図書室除籍本の無償譲渡会
- 婦人会シトラスリボン配布
- 少年の主張作品展示 ほか



放課後子ども教室 ガールスカウト



利根商生の名胡桃城ジオラマ 婦人会シトラスリボンプロジェクト

主催 **みなかみ町教育委員会** / 主管 **みなかみ町社会教育委員会**
協力 **みなかみ町婦人会・みなかみ町スポーツ推進委員会**

16ページ

6 社会教育委員あつての生涯学習フェスティバル

《令和4年度生涯学習フェスティバル》

新型コロナウイルス感染状況をふまえて一般参加なしの
リモート開催に決定

展示発表

12:30 ~ 16:30

生涯学習課・生涯学習団体の
展示による活動発表

- 人権ポスター表彰式 (SDGs 講演会后)・展示
- 放課後こども教室活動報告
- ガールスカウト活動報告
- 利根商生による名胡桃城ジオラマ
- 若山牧水みなかみ紀行短歌大会実行委員会展示報告
- 公民館図書室除籍本の無償譲渡会
- 婦人会シトラスリボン配布
- 少年の主張作品展示 ほか

令和4年度 **みなかみ町**
生涯学習フェスティバル
～学びたい 生かしたい つながりたい～

10月9日 (日) 参加無料 会場 **みなかみ町カルチャーセンター**
12:30 開場 / 16:30 終了
お申し込みの必要はございません。
ご来場の際はマスク着用をお願いします。

SDGs 講演会 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
みなかみ町個人会共催 13:20 ~ 14:10

『SDGs でより“良く生きる”』
～人権問題から考えるSDGs～

ご存じですか。みなかみ町はSDGs 未来都市です。でも、SDGs がよく分からない。そんな皆さん、この機会にお笑い芸人から学んでみませんか。

講師：アンカンミンカン 富所 哲平氏
川島大輔さんとともに群馬住みます芸人アンカンミンカン (吉本興業所属) として活躍中。みどり市出身、みどり市在住。群馬観光大使。



軽スポーツ教室
みなかみ町スポーツ推進委員会共催 14:30 ~ 16:30

モルック (MÖLKKY)

フィンランド生まれの軽スポーツ。お一人でもグループでも参加できます。もちろん老若男女問わず。お子様から年配の方まで簡単にできる軽スポーツです。スポーツ推進委員会がお手伝いしますので、お気軽に遊びに来る感覚で参加してください。天気が良ければ芝生広場で実施します。



展示発表 生涯学習課・生涯学習団体の展示による活動発表
12:30 ~ 16:30

- 人権ポスター表彰式 (SDGs 講演会后)・展示
- 放課後こども教室活動報告
- ガールスカウト活動報告
- 利根商生による名胡桃城ジオラマ
- 若山牧水みなかみ紀行短歌大会実行委員会展示報告
- 公民館図書室除籍本の無償譲渡会
- 婦人会シトラスリボン配布
- 少年の主張作品展示 ほか



放課後こども教室



ガールスカウト



利根商生による名胡桃城ジオラマ



婦人会シトラスリボンプロジェクト



主催 **みなかみ町教育委員会** / 主管 **みなかみ町社会教育委員会**
協力 **みなかみ町婦人会・みなかみ町スポーツ推進委員会**

17ページ

6 社会教育委員あつての生涯学習フェスティバル

《令和4年度生涯学習フェスティバル》

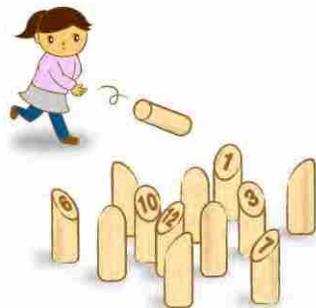
新型コロナウイルス感染状況をふまえて一般参加なしのリモート開催に決定

軽スポーツ教室

みなかみ町スポーツ推進委員会共催 14:30～16:30

モルック (MÖlkky)

フィンランド生まれの軽スポーツ。お一人でもグループでも参加できます。もちろん老若男女問わず。お子様から年配の方まで簡単にできる軽スポーツです。スポーツ推進委員がお手伝いしますので、お気軽に遊びに来る感覚で参加してください。天気良ければ芝生広場で実施します。



令和4年度 みなかみ町 生涯学習 フェスティバル

～学びたい 生かしたい つながりたい～

10月9日 (日) 参加無料 会場 みなかみ町カルチャーセンター
12:30開場 / 16:30終了
お申し込みの必要はございません。
ご来場の際はマスク着用をお願いします。

SDGs 講演会

みなかみ町婦人会共催 13:20～14:10

『SDGsでより“良く生きる”』
～人権問題から考えるSDGs～

ご存じですか。みなかみ町はSDGs未来都市です。でも、SDGsってよく分からない。そんな皆さん、この機会にお笑い芸人から学んでみませんか。

講師：アンカンミンカン 富所 哲平氏
川島大輔さんとともに群馬住みます芸人アンカンミンカン（吉本興業所属）として活躍中。みどり市出身、みどり市在住。群馬観光大使。



軽スポーツ教室

みなかみ町スポーツ推進委員会共催 14:30～16:30

モルック (MÖlkky)

フィンランド生まれの軽スポーツ。お一人でもグループでも参加できます。もちろん老若男女問わず。お子様から年配の方まで簡単にできる軽スポーツです。スポーツ推進委員がお手伝いしますので、お気軽に遊びに来る感覚で参加してください。天気良ければ芝生広場で実施します。



展示発表

生涯学習課・生涯学習団体の展示による活動発表
12:30～16:30

- 人権ポスター表彰式 (SDGs講演会後)・展示
- 放課後こども教室活動報告
- ガールスカウト活動報告
- 利根商生による名胡桃城ジオラマ
- 若山牧水みなかみ紀行短歌大会実行委員会展示報告
- 公民館図書室除籍本の無償譲渡会
- 婦人会シトラスリボン配布
- 少年の主張作品展示 ほか



主催 みなかみ町教育委員会 / 主管 みなかみ町社会教育委員会
協力 みなかみ町婦人会・みなかみ町スポーツ推進委員会

6 社会教育委員あつての生涯学習フェスティバル



モルックの基本ルール



- Ver. 1 -

6 社会教育委員あつての生涯学習フェスティバル

01

モルックとは？

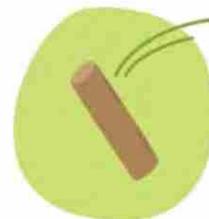


モルックの由来

フィンランドはカレリア地方の
伝統的な kyykkä という
ゲームを元に開発されたスポーツ
それがモルックです。



使う道具



モルック

投げる棒のことをモルックという。
下手投げを行うのが基本。



スキットル

木製のピン。
モルックを投げてスキットルを倒す。



モルッカーリ

モルックを投げる位置を示す。
地面において使用します。
※なくてもOK。

6 社会教育委員あつての生涯学習フェスティバル

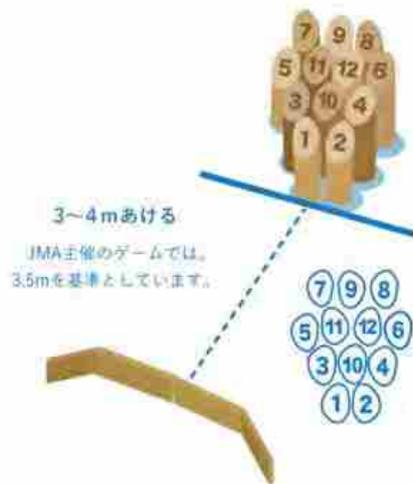
02

モルックとは？



How to Play! 1

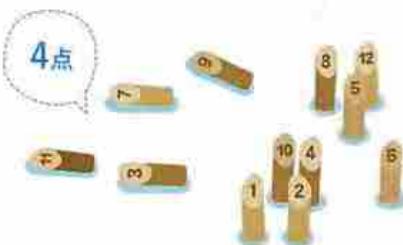
ゲームスタート時の配置です。



2チーム以上で対戦します。
投擲順を決め、順番にモルックを
投げてスキttlを倒します。

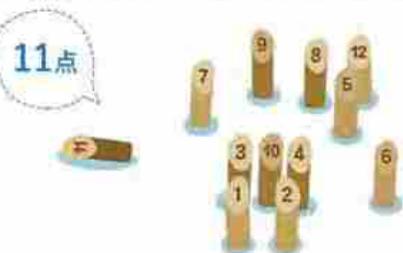
How to Play! 2

倒した本数によって
点数が決まります。



◆ 複数本の場合→倒れた本数が点数

◆ 1本の場合→書かれた数字が点数



How to Play! 3

スキttlは、
倒された地点で再び立てます。



- 完全にスキttlが倒れないと
点数はカウントされません。
- 50点を超えた場合は、
25点に戻ります。
- 3回連続ミスすると0点になり、
失格となります。

How to Play! 2 3

を繰り返し、先に50点ぴったりになるまで得点した方が勝ち！

6 社会教育委員あつての生涯学習フェスティバル



婦人会によるモルック

会場

水上高原

7 みなかみ町社会教育委員の課題

● 社会教育法に基づいた活動

● 「新しい生活様式」を踏まえた文化・体

育事業の実施

● 後継者育成

【社会教育法】

第十七条 社会教育委員は、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、左の職務を行う。

一 社会教育に関する諸計画を立案すること。
二 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。

三 前二号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

2 社会教育委員は、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べるができる。

3 市町村の社会教育委員は、当該市町村の教育委員会から委嘱を受けた青少年教育に関する特定の事項について、社会教育関係団体、社会教育指導者その他関係者に対し、助言と指導を与えることができる。

《これからの社会教育委員に期待されること》

● 新しい生活様式を踏まえた生涯学習の推進

コロナ、少子高齢化、デジタル化・・・

● 自己研鑽

● 地域のネットワークを広げる